

# 東京大学医学部附属病院にて リンチ症候群で御加療中及び過去に治療を受けられた 方

当院では「後方視的観察研究による日本人リンチ症候群の大腸病変に対する消化器内視鏡研究（多施設国際共同研究）」に参加しております。この研究は、リンチ症候群の患者さんに、術後、大腸癌罹患のリスクとともに大腸内視鏡による経過観察の実態を把握するものです。兵庫医科大学下部消化管外科が中心となって行っております。

## 【研究課題】

「後方視的観察研究による日本人リンチ症候群の大腸病変に対する消化器内視鏡研究」（審査番号 2019239N1）

## 【研究機関名及び本学の研究責任者氏名】

この研究が行われる研究機関と研究責任者は次に示すとおりです。

研究機関 東京大学大学院医学系研究科臓器病態外科学腫瘍外科  
研究責任者 教授 石原 聡一郎  
担当業務 データ収集・匿名化

## 【共同研究機関】

主任共同研究機関 （データの収集・解析）  
富田 尚裕 兵庫医科大学 外科学講座下部消化管外科

共同研究機関 （データの収集・匿名化）  
赤木 究 埼玉県立がんセンター 腫瘍診断・予防科  
赤木 由人 久留米大学 消化器外科学  
新井 正美 順天堂大学医学系研究科難治性疾患診断・治療学  
石岡 千加史 東北大学加齢医学研究所 臨床腫瘍学分野 腫瘍内科  
石川 敏昭 東京医科歯科大学医学部附属病院 消化器化学療法外科  
石川 秀樹 京都府立医科大学 分子標的癌予防医学  
石田 秀行 埼玉医科大学総合医療センター 消化管・一般外科  
石田 文生 昭和大学横浜市北部病院 消化器センター  
石丸 啓 愛媛大学医学部 消化管・腫瘍外科  
植村 守 独立行政法人国立病院機構大阪医療センター 外科  
金光 幸秀 国立がん研究センター中央病院 大腸外科  
小泉 浩一 がん・感染症センター都立駒込病院 消化器内科  
小西 毅 がん研有明病院 消化器外科  
小森 康司 愛知県がんセンター中央病院 消化器外科  
坂本 一博 順天堂大学医学部 下部消化管外科  
菅野 康吉 地方独立行政法人栃木県立がんセンター

須並 英二	日本赤十字医療センター 外科
関根 茂樹	国立がん研究センター中央病院 病理科
竹内 洋司	大阪国際がんセンター 消化管内科
田中 敏明	東京大学 腫瘍外科・血管外科
田中屋 宏爾	国立病院機構岩国医療センター 外科
田村 和朗	近畿大学 理工学部 生命科学科
千野 晶子	がん研有明病院 消化器内科内視鏡診療部
問山 裕二	三重大学大学院医学系研究科 消化管小児外科学講座
永坂 岳司	川崎医科大学 臨床腫瘍学
中島 健	がん研有明病院 遺伝子診療部
檜井 孝夫	国立病院機構呉医療センター・中国がんセンター外科
平田 敬治	産業医科大学 第一外科
古川 洋一	東京大学医科学研究所 臨床ゲノム腫瘍学分野
松原 長秀	尼崎中央病院 外科・消化器センター
松本 主之	岩手医科大学内科学講座 消化器内科消化管分野
三口 真司	広島市立安佐市民病院 外科
宮倉 安幸	自治医科大学附属さいたま医療センター 一般・消化器外科
山口 達郎	がん・感染症センター都立駒込病院 外科
山田 岳史	日本医科大学附属病院外科（消化器・一般・移植部門）
山田 真善	国立がん研究センター中央病院 内視鏡科
山野 智基	兵庫医科大学外科学講座 下部消化管外科（事務局）

#### 【研究期間】

倫理審査承認後 2022 年 12 月 31 日まで

#### 【対象となる方】

2009 年 1 月 1 日 ~ 2018 年 12 月 31 日の間に当院腫瘍外科で遺伝学的にリンチ症候群と診断され、治療を行った患者さんのうち、当該機関に大腸内視鏡検査を 1 回以上行った方。

#### 【研究の意義】

本邦におけるリンチ症候群症例における大腸癌・大腸腺腫に対する大腸内視鏡所見の実態を把握し、今後の診療の向上や遺伝性大腸癌診療ガイドライン改定の重要な資料に資すると考える。

#### 【研究の目的】

本邦におけるリンチ症候群症例の大腸癌・大腸腺腫に対する大腸内視鏡所見の実態を把握すること

#### 【研究の方法】

この研究は、東京大学医学部倫理委員会ならびに共同研究機関の承認を受け、東京大学医学部附属病院病院長の許可を受けて実施するものです。本研究ではこれまでの診療でカルテに記録されている血液検査や内視鏡所見、病理検査、リンチ症候群に関連する遺伝子変異のデータを収集します。収集したデータは、個人情報情報を削除した後、主任施

設である兵庫医科大学下部消化管外科教室に送付し、解析を行います。本研究によって、リンチ症候群患者さんの内視鏡所見の実態を明らかにします。

#### 【個人情報の保護】

この研究に関わって収集される情報・データ等は、外部に漏えいすることのないよう、慎重に取り扱う必要があります。

あなたの内視鏡所見・病理所見を含む情報は、解析する前に氏名・住所・生年月日等の個人情報を削り、代わりに新しく符号をつけ、どなたのものか分からないようにした上で、当研究室において田中敏明が、鍵のかかる部屋に保管したパスワードロックをかけたパソコンで厳重に保管します。ただし、必要な場合には、当研究室においてこの符号を元の氏名等に戻す操作を行い、結果をあなたにお知らせすることもできます。

この研究のためにご自分（あるいはご家族）のデータを使用してほしくない場合は主治医にお伝えいただくか、下記の研究事務局まで 2020 年 10 月までにご連絡ください。ご連絡をいただかなかった場合、ご了承いただいたものとさせていただきます。使用を望まないご連絡を頂いても、あなたに不利益はございません。

研究結果は、個人が特定出来ない形式で学会等で発表されます。収集したデータは厳重な管理のもと、研究終了後5年間保存されます。なお研究データを統計データとしてまとめたものについてはお問い合わせがあれば開示いたしますので下記までご連絡ください。ご不明な点がございましたら主治医または研究事務局へお尋ねください。

この研究に関する費用は、大腸癌研究会より支出されています。  
本研究に関して、開示すべき利益相反関係はありません。  
尚、あなたへの謝金はございません。

2020 年 2 月

#### 【問い合わせ先】

東京大学医学部腫瘍外科 講師 田中敏明

住所：東京都文京区本郷 7-3-1

電話：03-3815-5411（内線 37067） FAX：03-5800-9749

Eメールでのお問い合わせ：tnank-tky@umin.ac.jp